

重点項目についての環境配慮概要		内訳対応項目										
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。												
“ストップ温暖化しずおか行動計画”の推進(Gloval Warming)												
	■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策)/④部品・部材の耐用年数 ①一般的な室温設定値で室温制御を行う。 ②昼光利用設備はない。 ③対象外。 ④外壁20年、内装10年、設備15年の耐用年数を目標とする。	Q-1	2	2.1	2.1.3	①	外皮性能					
		Q-1	3	3.1	3.1.3	②	昼光利用設備					
				3.2	3.2.2	③	昼光制御					
		Q-2	2	2.2	2.2.1	④	外壁仕上げ材の補修必要間隔					
					2.2.2	④	主要内装仕上げ材の更新必要間隔					
					2.2.3	④	配管・配線材の更新必要間隔					
					2.2.4	④	主要設備機器の更新必要間隔					
		■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤外構緑化面積＝17.10% ⑥緑地や適切な空地により風の通り道を確保する。	Q-3	1			⑤	生物環境保全と創出				
			3	3.2			⑥	敷地内温熱環境の向上				
		■エネルギー対策 (⑦建物の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) ⑦省エネルギー法の基準値内で熱負荷を抑制する。 ⑧自然エネルギー利用はない。 ⑨高効率設備機器を導入する。	LR-1	1			⑦	建物の熱負荷抑制				
			2	2.1		⑧	自然エネルギー直接利用					
				2.2		⑧	自然エネルギー変換利用					
			3			⑨	設備システムの高効率化					
			4	4.1		⑩	モニタリング					
				4.2		⑩	運用管理体制					
	■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫低環境負荷材) ⑪節水型便器を採用する。 ⑫ハロン消火剤を一切使用していない。 ⑫ODP＝0の断熱材発泡剤を使用している。 ⑫ODP＝0の冷媒を使用している。	LR-2	1	1.1		⑪	節水					
				1.2	1.2.1	⑪	雨水利用システム					
					1.2.2	⑪	雑排水利用システム					
		2	2.1	2.1.1	⑫	躯体材料の再利用効率						
				2.1.2	⑫	非構造材料の再利用効率						
				2.2		⑫	持続可能な森林から産出された木材					
				2.3		⑫	有害物質を含まない材料					
				2.4		⑫	既存建築躯体などの再利用					
				2.5		⑫	部材の再利用可能性					
			2.6	2.6.1	⑫	消火剤						
				2.6.2	⑫	断熱材						
				2.6.3	⑫	冷媒						
	■敷地外環境対策 (⑬温熱環境悪化の改善) ⑬特になし。	LR-3	5			⑬	温熱環境悪化の改善					
“災害に強いしずおか”の形成(Disaster)												
	■サービス性能対策 (⑭耐震・免震/⑮信頼性) ⑭静岡県地震地域係数Z=1.2を考慮した設計を行っている。 ⑮節水型器具を採用している。 ⑮電源設備の浸水の危険性はない。	Q-2	2	2.1	2.1.1	⑭	耐震性					
					2.1.2	⑭	免震・制振性能					
				2.4	2.4.1	⑮	空調・換気設備					
					2.4.2	⑮	給排水・衛生設備					
					2.4.3	⑮	電気設備					
					2.4.4	⑮	機械・配管支持方法					
					2.4.5	⑮	通信・情報設備					
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進(Universal Design)												
	■サービス性能対策 (⑯機能性・使いやすさ/⑰心理性・快適性/⑱空間のゆとり) ⑯⑰バリアフリー法の建築物移動等円滑化誘導基準を満たしている。 ⑱階高＝5.2m	Q-2	1	1.1	1.1.3	⑯⑰	ユニバーサルデザイン計画					
			3	3.1	3.1.1	⑱	階高のゆとり					
					3.1.2	⑱	空間の形状・自由さ					
	■室外環境(敷地内)対策 (⑲地域性・アメニティへの配慮) ⑲建物正面に庇を設けて地域のアメニティ向上に配慮している。	Q-3	3	3.1		⑲	地域性への配慮、快適性の向上					
“緑化及び自然景観”の保全・回復(Nature)												
	■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑳まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上) ㉑緑地を設けて良好な景観を形成している。	Q-3	1			⑤	生物環境保全と創出					
			2			㉑	まちなみ景観への配慮					
			3	3.2		⑥	敷地内温熱環境の向上					
		■敷地外環境対策 (⑬温熱環境悪化の改善) ⑬特になし。	LR-3	5			⑬	温熱環境悪化の改善				